

オンライン面接（WEB面接）チェックポイント

項目	内容	チェック
ライティング	ライトの角度が悪く影ができていないか（主に顔）	
	ライトの光量が強く白飛びしていないか（主に顔）	
	ライトの光量が弱く暗くなっていないか（主に顔）	
	ライトの影響で目を細めていることはないか	
	自然光の場合、面接時間を考慮しているか	
カメラの位置	胸元から頭の先まで(上半身)が映っているか	
	上半身とカメラの角度が垂直になっているか	
	椅子の高さは適切か	
	カメラの位置が遠すぎることはないか	
マイク	マイクの特性に合わせた声、話し方をしているか	
	マイクの声が大きく割れていることはないか	
	マイクの声が小さく聞き取れないことはないか	
	ワイヤレスマイクの場合、音飛びしていないか	
イヤホン	イヤホンは目立たないものか	
	ワイヤレスイヤホンの場合、音飛びしていないか	
	大型のヘッドホンやヘッドセットを使用していないか	
背景	何もない壁やカーテンなどシンプルな背景になっているか	
	面接に関係のないものが映り込まないように工夫されているか	
	バーチャル背景を使用していないか	
通信状況	映像が止まる、コマ送りのようになることはないか	
	音声途切れることはないか	
	通信が途絶えることはないか	
	1.2(720pHD)~1.8Mbps(1080pHD)の通信速度が確保されているか	
その他	携帯やタブレットではなくパソコンを使用しているか	
	パソコンはバッテリー駆動させていないか（電源コード接続が望ましい）	
	アカウント名は適切か（フルネームが望ましい）	
	プロフィール画像は問題のないものか（画像無しでも差し支えない）	
	時間どおりにログインしたか	
	事前の準備が確実に行われているか	
目線	カメラ目線になっているか	
	前傾姿勢でカメラに近づいていないか	
	カンニングペーパーを読んでいないか	
身だしなみ	髪型、化粧、服装等は面接に適切なものか	
	下半身も同様に身だしなみを整えているか	
	マスクを外しているか	
環境整備	時計のアラームや携帯電話の電源等はオフにしているか	
	家族の声や生活音などが雑音として入ってこないか	
表情・話し方	意識してはきはきと回答しているか	
	表情でしっかりと感情を現しているか（伝わっているか）	
	身振り手振りにより積極的なイメージになっているか	
その他	自宅という安心感から、いつもの癖が出ていないか	
	アプリの補正機能を使用していないか	

(1) 面接当日（開始）までに準備・確認しておくこと

- 実際のオンライン面接に使用するアプリケーションソフトを確認すること
- 使用するアプリケーションソフトに複数のバージョンがある場合は確認すること
- 接続試験があるか確認すること（あれば対応すること）
- 通信が途絶えた場合の連絡手段を確認しておくこと
- 開始5～10分前にはログインしておくこと
- Windowsのプログラム更新は前日までに行い、手動更新に切り替えておくこと
- カメラやマイクの調子が悪い場合は外付け機器の導入を検討すること
- ポートフォリオなどの提出物は、事前にデータを送るなどしておくこと

これらについて、応募先企業から指示・指定がある場合は、それに従うこと。

(2) 面接当日に注意すること

- キーボード操作は行わないこと
- メモはパソコンではなくメモ用紙に記入すること
- トラブル対応を除き、面接中は機器を調整しないこと
- 接終了後の退室は企業からが基本だが、退室を促された場合や待たれている場合は自分から退室すること

これらについて、応募先企業から指示・指定がある場合は、これに従うこと。